

浦賀上陸地支局

(昭和十一年十月一日)

史實 調査 参考 資料 報告

摘要

所在地

浦賀上陸地支局

職官

陸軍少尉 野村 龍一

所屬部隊

陸軍第五十九旅司令部

職官

陸軍少佐 野村 龍一

終戦時ノモ
ノ記ス。

支那事変

昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局 支那事変 昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局

職ノ更更及
主ナル参加
戦闘名ヲ記
ス。

自己略歴

昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局 支那事変 昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局

最後ノ所屬
部隊ヲ至ニシ
尚其ノ以前
所屬部隊ノ
分ヲモ概記ス。

所屬部隊

陸軍第五十九旅司令部

最後ノ所屬
部隊ヲ至ニシ
尚其ノ以前
所屬部隊ノ
分ヲモ概記ス。

編成年月
日及編制裝
備ノ概要

昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局 支那事変 昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局

最後ノ所屬
部隊ヲ至ニシ
尚其ノ以前
所屬部隊ノ
分ヲモ概記ス。

所屬部隊
作戰經過
概要

陸軍第五十九旅司令部

最後ノ所屬
部隊ヲ至ニシ
尚其ノ以前
所屬部隊ノ
分ヲモ概記ス。

終戦(又ハ主
力ノ戦斗終
了)後ノ狀
況

昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局 支那事変 昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局

帰還輸送
ノ狀況ヲモ
併記ス。

歸郷(又ハ
連絡)先

[Redacted]

其他ノ参
考事項

昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局 支那事変 昭和三十二年七月一日 支那事変 浦賀上陸地支局

備考

各上陸地支局ハ各帰還將校ヲシテ本報告ヲ記載セシメ
才一復員省史実部ニ連送スルモノトス。

32

浦賀上陸地支局

(昭和三十年十二月十日)

史實 調査 参考 資料 報告

摘要

所在地

沖繩縣宮古島

職官 獨立混成隊第九師團司令

終戦時ノモ

所屬部隊

獨立混成隊第九旅團司令部

氏名

陸軍准尉

ノヲ記ス。

支那事変
以降ニ於テ
自己ノ略歴

昭和二十一年八月、中華民国四川砂鎮ニ上陸。上陸後、對テ及南京、故態依然。戰ニ至リ、昭和二十一年四月、帰還。翌年十月、瀋陽、寧山、海拉爾、國境警備。昭和二十二年三月、公主嶺。警備。後、步兵、教導隊、警備。昭和二十九年八月、獨立混成隊第九旅團司令部。昭和二十九年九月、十日、海軍、陸軍、航空隊、共同訓練。昭和三十年三月、大連、奉天、海軍、陸軍、航空隊、共同訓練。昭和三十年三月、大連、奉天、海軍、陸軍、航空隊、共同訓練。

職、変更及主ナル参加戰闘名ヲ記ス。

所屬部隊

昭和二十一年八月、青島、獨立混成隊第九旅團司令部。兵器、勤務班、警備班、副官部、機務班、經理班、勤務班、軍医、勤務班、防務班、水多班、編成、定員、四十名。

最後ノ所屬部隊ヲ至ニ尚其ノ以前ノ所屬部隊ノ分ヲモ概記ス。

編成年月
日及編制裝
備ノ概要

昭和二十一年八月、青島、獨立混成隊第九旅團司令部。兵器、勤務班、警備班、副官部、機務班、經理班、勤務班、軍医、勤務班、防務班、水多班、編成、定員、四十名。

分ヲモ概記ス。

所屬部隊

昭和二十九年九月、十四日、宮古島、初任、初島、上陸。後、諸務、隊、警備、勤務、班、並ニ前記、大規模、演習。

作戰經過ノ概要

昭和二十九年九月、十四日、宮古島、初任、初島、上陸。後、諸務、隊、警備、勤務、班、並ニ前記、大規模、演習。

終戦(又ハ主
力)戦斗終
了)後ノ状
況

昭和二十九年八月、初任、初島、上陸。上陸後、對テ及南京、故態依然。戰ニ至リ、昭和二十一年四月、帰還。翌年十月、瀋陽、寧山、海拉爾、國境警備。昭和二十二年三月、公主嶺。警備。後、步兵、教導隊、警備。昭和二十九年八月、獨立混成隊第九旅團司令部。昭和二十九年九月、十日、海軍、陸軍、航空隊、共同訓練。昭和三十年三月、大連、奉天、海軍、陸軍、航空隊、共同訓練。

帰還輸送ノ狀況ヲモ併記ス。

歸郷(又ハ
連絡)先

[Redacted]

其他ノ参
考事項

備考

各上陸地支局ハ各帰還將校ヲシテ本報告ヲ記載セシメ才一復員省史実部ニ運送スルモノトス。